

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 03030072

政策目標	5	ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	24	効果的・効率的な行政経営	事業優先度	B		
単位施策	1	計画行政の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	街路灯LED化整備事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	3 税財管理課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	街路灯LED化整備本数		関係課	#N/A		
事業目標	街路灯LED化1灯用233本、2灯用47本		ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民参加	無		関係例規・法令名	無		
住民協働	無		関係個別計画名	無		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	街路灯LED化整備(280本)	街路灯LED化整備工事 新日の出町(1灯用29本) 日の出仲町(1灯用19本) 本町(1灯用6本、2灯用3本) 日の出北町(1灯用4本)	街路灯LED化整備工事 幸町(1灯用7本、2灯用3本) 末広町一区(1灯用6本) 新町(1灯用4本) 緑町(1灯用18本) 潮見町(1灯用8本) 宮下町(1灯用20本)	街路灯LED化整備工事 錦町(1灯用7本、2灯用17本) 栄町(1灯用11本、2灯用12本)	街路灯LED化整備工事 末広町二区(1灯用21本) 港町(1灯用10本、2灯用12本)	街路灯LED化整備工事 東浜町(1灯用20本) 旭町(1灯用18本) 北浜町(1灯用23本) 魚田(1灯用2本)
	事業費(千円)	42,680	8,430	9,080	9,690	7,150
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	42,680	8,430	9,080	9,690	7,150	8,330
実 績 事 業 費	事業費(千円)	17,172	0	17,172	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	8,300		8,300		
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	8,872		8,872			
特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		街路灯LED化 新日の出町24本、日の出仲町19本 日の出北町9本、本町9本 幸町10本、末広町一区6本 新町4本、緑町18本、潮見町8本 宮下町20本 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持			
		※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
前期計画からの継続	年度目標値	LED化1灯用58本、2灯用3本	LED化1灯用63本、2灯用3本	LED化1灯用18本、2灯用29本	LED化1灯用31本、2灯用12本	LED化1灯用63本
	年度達成率	0%	189%	0%	0%	0%
第6期計画への継続	全体達成率	0%	40%	40%	40%	40%
	事業進捗状況		☆☆☆☆			

事業名	街路灯LED化整備事業	評価者 管理職 職氏名	税財管理課長	山崎 佳之
		評価者 作成者 職氏名	管財係主査	宇野 敏志

様式1
平成26年度実施
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	街路灯LED化整備本数								
【抱える課題やニーズは】	電気料金の高騰や経年劣化による維持費の増	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	街路灯のLED化による更新	①	街路灯LED化整備本数								
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	電気料金の節減や照明器具の長寿命化		<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成26年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>127本</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>127本</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成26年度	目標値	127本	実績値	127本	達成度	100.0%
目標年度	平成26年度										
目標値	127本										
実績値	127本										
達成度	100.0%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	LED化工事	LED化工事の実施により、電気料金の節減や照明器具の長寿命化を図る。	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成26年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成26年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成26年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	電気料金の高騰や既存設備の老朽化に対応するため、必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	事業の実施により、電気料金の節減や照明器具の長寿命化が期待される。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	入札の執行により事業費が抑制されており、効率的である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
課題あり	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	街路灯の整備は、全町民の安全に寄与するものであり、公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平でない	<input type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
事業執行により、設備維持費の削減が図られるとともに、将来を見据えた電気料金の節減が期待される。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
電気料金の高騰や設備維持費の節減を図るためにも、今後も計画どおり事業を継続する必要がある。		

※展開方向の区分
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 終了 休止 廃止